

第 28 回火災防護検討会 議事録 (案)

1. 日 時 : 2020 年 11 月 30 日 (月) 14:50~16:30
2. 場 所 : Web 会議 (ホスト : 日本電気協会 4 階 C 会議室)
3. 出席者 : (敬称略)
 - (1) 委員
宮本主査(中部電力), 大平(四国電力), 加賀谷(日立 GE ニュークリア・エナジー),
片山(東京電力 HD), 近藤(三菱重工業), 齋籐(東北電力), 篠田(中国電力),
瀧川(日本原子力発電), 平田(北海道電力), 南里(九州電力),
村島(原子力安全推進協会), 山口(北陸電力), 吉田(東芝エネルギーシステムズ) (13名)
 - (2) 代理出席
竹田(関西電力, 吉沢副主査代理) (1名)
 - (3) 欠席
早川(電源開発) (1名)
 - (4) 常時参加者
遠藤(関西電力), 樺澤(東京電力 HD) ※1, 澁谷(日本エヌ・ユー・エス) ※1,
多田(日本原子力発電) (4名)
※1 : 本日の議事(3)にて常時参加者承認
 - (5) 説明者
なし (0名)
 - (5) 事務局
平野, 境 (日本電気協会) (2名)
4. 配付資料
 - 資料 No.28-1 原子力規格委員会 安全設計分科会 火災防護検討会 委員名簿 (案)
(2020 年 11 月 30 日現在)
 - 資料 No.28-2 第 27 回火災防護検討会 議事録 (案)
 - 資料 No.28-3 原子力規格委員会 安全設計分科会 2021 年度活動計画 (案)
 - 資料 No.28-4-1-1 原子力発電所の火災防護指針 JEAG4607-202X
 - 資料 No.28-4-1-1-参考 同上 (変更履歴あり)
 - 資料 No.28-4-1-2 JEAG4607 「原子力発電所の火災防護指針」改訂案 新旧比較
 - 資料 No.28-4-2 JEAC4626-202X 原子力発電所の火災防護規程 改訂案
 - 資料 No.28-4-3 JEAC4626/JEAG4607 中間報告における安全設計分科会, 原子力規格委員会コメントへの対応

- 資料 No.28-4-4 規格制改定時に対象とした国内外の最新知見とその反映状況
- 資料 No.28-4-4-参考-1-1 国内火災事象(前回制改定以降)の知見反映要否確認
- 資料 No.28-4-4-参考-1-2 海外火災事象(前回制改定以降)の知見反映要否確認
- 資料 No.28-4-4-参考-1-3 国内火災事例(火力発電施設)の知見反映要否確認
- 資料 No.28-4-4-参考-2-1 米国規格類の調査について
- 資料 No.28-4-4-参考-2-2 火災防護関連規格類の更新状況
- 資料 No.28-4-4-参考-2-3 NFPA204(2018)の JEAG4607(2010)、JEAG4103(2009)への反映検討に係る一覧表
- 資料 No.28-4-4-参考-2-4 IAEA 安全指針からの JEAG4607 への反映事項の確認について

- 参考資料-1-1 2021 年度技術評価を希望する学協会規格について
- 参考資料-1-2 技術評価要望のあった規格に関する改定状況について (ドラフト案)

5. 議 事

事務局から、本会にて、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことを確認の後、議事が進められた。

(1) 代理出席者の承認、定足数の確認

事務局から、代理出席者 1 名の紹介があり、主査により承認された。代理を含め 14 名の出席であり、議案決議に必要な出席数 (委員総数の 3 分の 2 以上) を満たしていることを確認した。また、配付資料の確認を行った。

(2) 委員名簿の確認

事務局から、資料 No.28-1 に基づき、安全設計分科会のメール審議で 10 月 23 日に平田委員(北海道電力)、村島委員(原子力安全推進協会)、山口委員(北陸電力)の就任が承認されたとの紹介があった。

平田新委員、村島新委員、山口新委員からそれぞれ挨拶があった。

(3) 常時参加者の承認

事務局から、資料 No.28-1 に基づき、次の 2 名の常時参加者候補の紹介があり、常時参加者とするに対して決議の結果、承認された。

- ・樺沢光殿(東京電力 HD)
- ・澁谷武真殿(日本エヌ・ユー・エス)

樺澤新常時参加者、澁谷新常時参加者からそれぞれ挨拶があった。

(4) 前回議事録の確認

事務局から、資料 No.28-2 に基づき、前回（第 27 回）火災防護検討会の議事録（案）について説明があり、正式議事録とすることについて決議の結果、全員賛成で承認された。

(5) 2021 年度の技術評価計画について【情報共有】

事務局より、参考資料-1-1 及び参考資料-1-2 に基づいて、2021 年度の技術評価計画について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・ 1 月の会合というのは規制庁と関係者で打合せをするのか。
→ そのとおり。ただし、正式な案内はまだ出ていない。
- ・ 参考資料-1-2 の 9 頁、10 頁のところに概要が書かれているが、若干の修正が必要である。
→ 表現に関しては最新の状況に改める。
- ・ 規格の発刊と技術評価の時期の関係はどうか。
→ 技術評価の実施時期については、作成中の規格については発刊後に技術評価の時期を決めるということになると考える。

(6) 2021 年度活動計画について【審議】

事務局及び宮本主査より、資料 No.28-3 に基づいて、2021 年度活動計画について説明があった。

主な説明は下記のとおり。

- ・ 2020 年度活動実績及び 2021 年度活動計画については 1 月 15 日の安全設計分科会で審議した後、3 月の原子力規格委員会で報告する。
- ・ JEAG4607 及び JEAC4626 については、2020 年度活動実績内容及び 2021 年度活動計画内容は同じ内容となっている。
- ・ 2020 年度活動実績としては、改定案を作成、2020 年度中に分科会報告、上程を予定としている。
- ・ 2021 年度活動計画としては公衆審査及び発刊を予定している。

主なご意見・コメントは特になし。

- 特に異論がなかったので、火災防護検討会の 2020 年度活動実績及び 2021 年度活動計画を今回の提案とすることについて決議した結果、全員賛成で承認された。

(7) JEAC4626/JEAG4607 改訂案について【審議】

1) JEAC4626/JEAG4607 規格の改定について

宮本主査及び遠藤常時参加者より、資料 No.28-4-1-1 から資料 No.28-4-3 に基づいて、JEAC4626/JEAG4607 規格の改定について説明があった。

主なご意見・コメントは特になし。

2) 規格改定時に対象とした国内外の最新知見とその反映状況について

宮本主査より、資料 No.28-4-4 から資料 No.28-4-4-参考-2-3 に基づいて、規格改定時に対象とした国内外の最新知見とその反映状況について説明があった。

主なご意見・コメントは特になし。

- 特に異論がなかったため、JEAC4626/JEAG4607 の改定案を安全設計分科会に上程することについて決議した結果、全員賛成で承認された。

(8) その他

1) 今後の予定

- ・ 1月15日に開催される第47回安全設計分科会において、2021年度活動計画の報告、及びJEAC4626/JEAG4607の上程を行う。
- ・ JEAC4626/JEAG4607が書面投票に移行した場合には、3週間の書面投票が実施される。
- ・ 書面投票で可決された場合には、3月に開催が予定されている第77回原子力規格委員会にJEAC4626/JEAG4607を上程する。

2) 次回検討会開催予定

次回検討会については、安全設計分科会での結果を受けて、別途、開催日を決める。

以上